

調査にご協力いただき、ありがとうございます！

# 33社に実施！ 工務店の人材課題ヒアリング調査



多くの工務店が課題として挙げる「人材不足」。Vol.215では、官公庁データをもとに、採用・育成・定着・継承を取り巻く現状を特集しました。今回はその解決編として、33社の工務店様へのヒアリングから見てきた、現場のリアルな声や取り組みをご紹介します。同じ悩みを抱えながらも、各社が実践している工夫には、自社でも取り入れられるヒントが数多くありました。他社の事例と比較しながら、自社の現在地を見つめ直すきっかけとして、ぜひご覧ください。

## 「枡徳スタッフ図鑑」 Vol.07

枡徳スタッフを毎号1人ずつご紹介！当社は、時代に合った暮らしを、地域企業のみなさまと共に創り出すことを使命と考えております。みなさまと一緒に暮らしを創る一員として、わたしたちのことを少しでも知っていただけたら幸いです。



ソリューションチーム  
(エンジニア)  
長橋 雄三

子どもの頃の夢 プロ野球選手

ちょっとだけ得意なこと 釣り

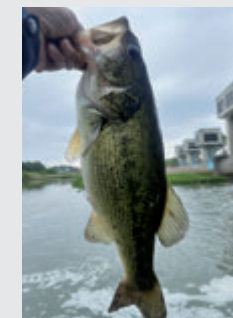
地域のおすすめ ブラックバス釣り場 白岡にある柴山沼

なかなか釣れるものではありませんが、だからこそ釣れたときの喜びは大きいです。トイレや自販機などもあり、散歩するにもいい場所ですよ。子どもが小さい頃は何度か遊びに行きました。

最近のベストショット

埼玉の中川で釣れたブラックバス

今年の5月頃に釣れた、自己最高記録の魚です。約50センチありました。ここ最近の週末は、朝早くからルアーフィッシングをするのがルーティーンになっています。朝は3時起きでほぼ毎週のように行っており、妻は少し呆れ顔です……



## 枡徳は創業明治38年、木と共に1世紀

■ビジョン 今も未来も、笑顔になる暮らしを実現します

顔の見えるつくり手と共に時代に合った暮らしを創造します

■バリュー 誠実・責任・向上心



### ■会社名の由来

創業者初代星野徳次郎が浦和にあった枡屋という材木商で修行した後、大宮で店を出すにあたって、修行した店の屋号と本名の一字を合わせて「枡徳」としたものです。

株式会社 枡徳

www.masutoku.jp



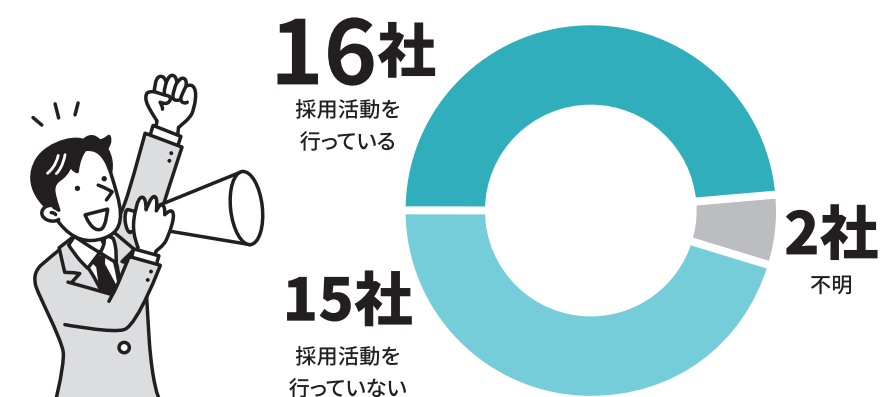
■本 社  
〒330-0804 埼玉県さいたま市大宮区堀の内町1-697  
TEL:048(658)5600 FAX:048(658)5605  
e-mail:info@masutoku.jp

■伊奈配送センター  
〒362-0811 埼玉県北足立郡伊奈町西小針6-127  
TEL:048(729)2000 FAX:048(729)2001

# 33社に実施！工務店の人材課題ヒアリング調査

## A Q: 現在、人材を募集していますか？ 33社中16社が人材募集中

「現在、人材を募集していますか？」という質問に対し、人材募集を行っている会社は**48%**、行っていない会社は45%と、ほぼ二分する結果に。



## A Q: どの媒体で募集していますか？ 「Indeedを活用」が最多

どの媒体で募集するか、多くの工務店様が悩むところです。調査の結果、Indeedを活用している企業が最も多く、次いでSNS、ハローワークという結果となりました。

### 【媒体ランキング】

|    |                         |
|----|-------------------------|
| 1位 | Indeed (Indeed PLUS 含む) |
| 2位 | SNS (Instagram など)      |
| 3位 | ハローワーク                  |

### ＼ Masutoku' s Opinion /

#### 人材に選ばれる会社の2つの共通点とは

人材に選ばれ定着する会社は何が違うのか。調査結果から、2つの共通点がありましたので、ご紹介します。

#### 【共通点1】

SNS・HPでは、  
・日常風景で親しみやすさを伝える  
・経営者の想いを発信し、共感する人材に見つけてもらう

#### 【共通点2】

勤務時間や休日などは、  
・細やかにすり合わせることで、  
急な離職を防ぐ

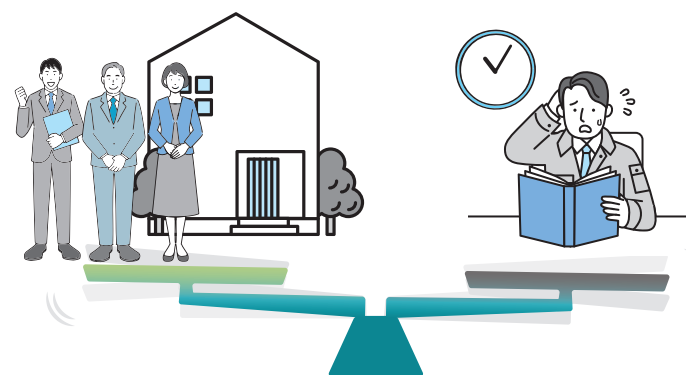
## A Q: 最近「入職」された方の 入職理由は何ですか？

### 雰囲気の良い理由

入職理由は

#### 雰囲気の良い理由

- ・社内の雰囲気
- ・先輩・社員の人柄
- ・女性が多い
- ・職場への憧れなど



入社と離職の分かれ目

## A Q: 「離職」された方の 離職理由は何ですか？

### 労働条件が理由

今の会社を退職した理由は

#### 勤務時間・休日数

- ・休みが少ない
- ・土日休みではない
- ・拘束時間が長い

工務店様ヒアリングで判明！

## 現場のリアルな実態とは



## A Q: 社員の働き方、若手育成の工夫は？ 取り組みを「仕組み化」している

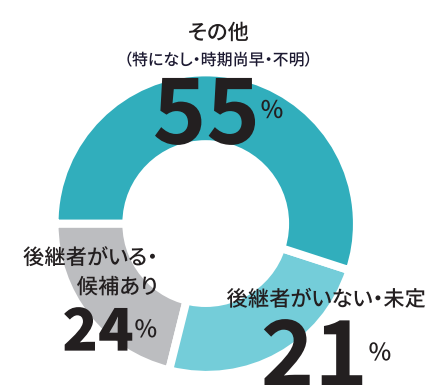
### ▶育成の仕組み化

若手育成の工夫については、①2ヶ月の研修、②営業フローの作成、③評価基準の策定など、具体的な回答をいただきました。育成の仕組みをつくることで、若手を育てやすい環境を整えていることが伝わってきます。

### ▶働き方を仕組み化

①LINEグループでの現場共有、②一緒に現場を見る、③サンクスカードの活用などの回答をいただきました。こうした取り組みを通じて、若手が一人で悩みを抱え込まずに働ける環境を整えていることがうかがえます。

## A Q: 後継者はいますか？ 「後継者がいる・候補あり」は約4社に1社



「今以上の会社にするための仕組みづくり」「つぶれない会社にするために会社の評価を上げる」といった回答が複数ありました。このことから、単に社長のイスを譲るという話ではなく、「後継者が苦勞しないように、経営基盤を強固にしてからバトンを渡したい」という現経営者の強い責任感がうかがえます。

### 編集後記

「他社はどうしてるのだろう？」自社の課題に向き合うときに、他社の事例を知りたくなるものです。特に人材不足に関しては、多くの工務店様から同様の質問をいただくことが多く、「じゃあ、聞いてみよう!」と始めたのが、今回の企画でした。

皆様からいただいた声をもとに、樹徳としてどのような取り組みができるのか、引き続き考えていきたいと思っています。



### 木が香料として扱われてきた歴史

木の香りは古代エジプト時代から防腐効果があるとしてミイラ作りの防腐処理や治療効果があるとして医療にも使用されてきました。日本では595年に漂着した流木を炊いたら良い香りがしたという所から歴史が始まっています。

現代に進むにつれ、儀式等の空間を清める為に使われることは

もちろんですが、香りを楽しむフレグランスとしても嗜まれてきました。木を嗅ぐと落ち着いた気分になりませんか？その香りの正体は「フィトンチッド」という精油成分で心身のリラックスに作用すると言われています。ストレス社会と言われる現代こそリラックス出来る住まいとして無垢材を積極的に使っていきたいものです。(中澤 杏介)